

資料B

全体の検討スケジュールおよび検討項目

(注)第4回資料に時点修正を加えた。

月	日程	行事	具体の検討項目・内容
4月	4月15日	自治創造会議	
5月	5月7日 ～5月7日 5月19日	市町NPO・市民活動担当者会議 公募委員募集 公募委員選考会議	
6月	6月24日	第1回検討委員会	<第1回> ・検討の進め方、全体スケジュールの確認 ・検討を要する項目の確認 ・たたき台(欄外注釈を参照)に対する意見交換
7月		6/24～7/16:6月県議会	
8月	8月12日	第2回検討委員会	<第2回> ・検討項目1、2、4の協議
9月	9月8日 9月16日	第3回検討委員会 市町NPO・市民活動担当者会議(進捗状況説明)	<第3回> ・検討項目1、2、4の決定 ・検討項目6、7の協議
10月		9/16～10/10:9月県議会	
	10月22日	第4回検討委員会	<第4回> ・検討項目6、7の事務局整理→協議 ・検討項目8、9の協議
11月	11月14日	第5回検討委員会	<第5回> ・検討項目6、7、8(、9)の決定 ・検討項目3、5(事務局案を事前提示)の協議・決定
12月		11/28～12/22:11月県議会	
	12月16日	第6回検討委員会	<第6回> ・前回までの決定事項に関する再確認(提言スタイルでの確認) ・積み残しの課題に関する意見交換(事務局預かり)
1月			
2月			
3月			

(注釈)「たたき台」とは、H19.10.25に「しが協働推進ボード」から知事に提出された「県政において協働を進めるための提言」の「提言2 協働提案制度の創設」における「制度の基本イメージ」をさします。

なお、「しが協働モデル研究会報告」で論じられた「提案方式」(提案者をNPOに限っている点を除く。)の方がボード提言の「制度の基本イメージ」よりも詳しく述べている部分については、これもたたき台に含むものとします。

検討項目

(注) (四角囲みが第5回の検討項目)

1 提案制度の種類

- ・「たたき台」のように、県提示の「応募型」とNPO等からの提案による「創造型」の二本立てとするのか。

2 対象事業

- ・(1の種類次第であるが)どのような事業を対象に提案を求めるか。

3 求める提案内容

- ・提案書には、具体的にどのような内容を盛り込むか。

4 提案者

- ・NPOだけに限るのか、あるいは町内会・自治会等の地域団体も含むのか。企業はどうか。
- ・団体だけに限るのか。あるいは個人も認めるのか。
- ・詳細な資格要件は必要か。(例: 県内で◆年以上活動しているNPO、提案事業を遂行できる団体等)

5 県からの情報開示

- ・県提示の「応募型」の場合、募集時に開示する情報は何か必要か。(例: 事業費、趣旨目的等)

6 事務の流れ

- ・どういう手順で、応募された提案の中から事業を決定するのか。(7とも関連)

7 審査・選考方法

- ・審査機関を設置するか否か。(審査機関の有無、委員構成、部会等の要否)
- ・どのような種類の審査とするか。(事前・資格審査、書面審査、プレゼンテーションなど)
- ・審査基準や評価項目をどうするか。
- ・選考のプロセスや結果を公開とするか否か。

8 評価

- ・事業実施後の評価をどのように行うのか。(例: 県と実施団体両者による評価 など)

9 その他の検討を要する事項

- ・提案自体は優れているものの、県以外の主体(市町など)との協働が適切であると思われる事業の場合、その扱いをどうするのか。